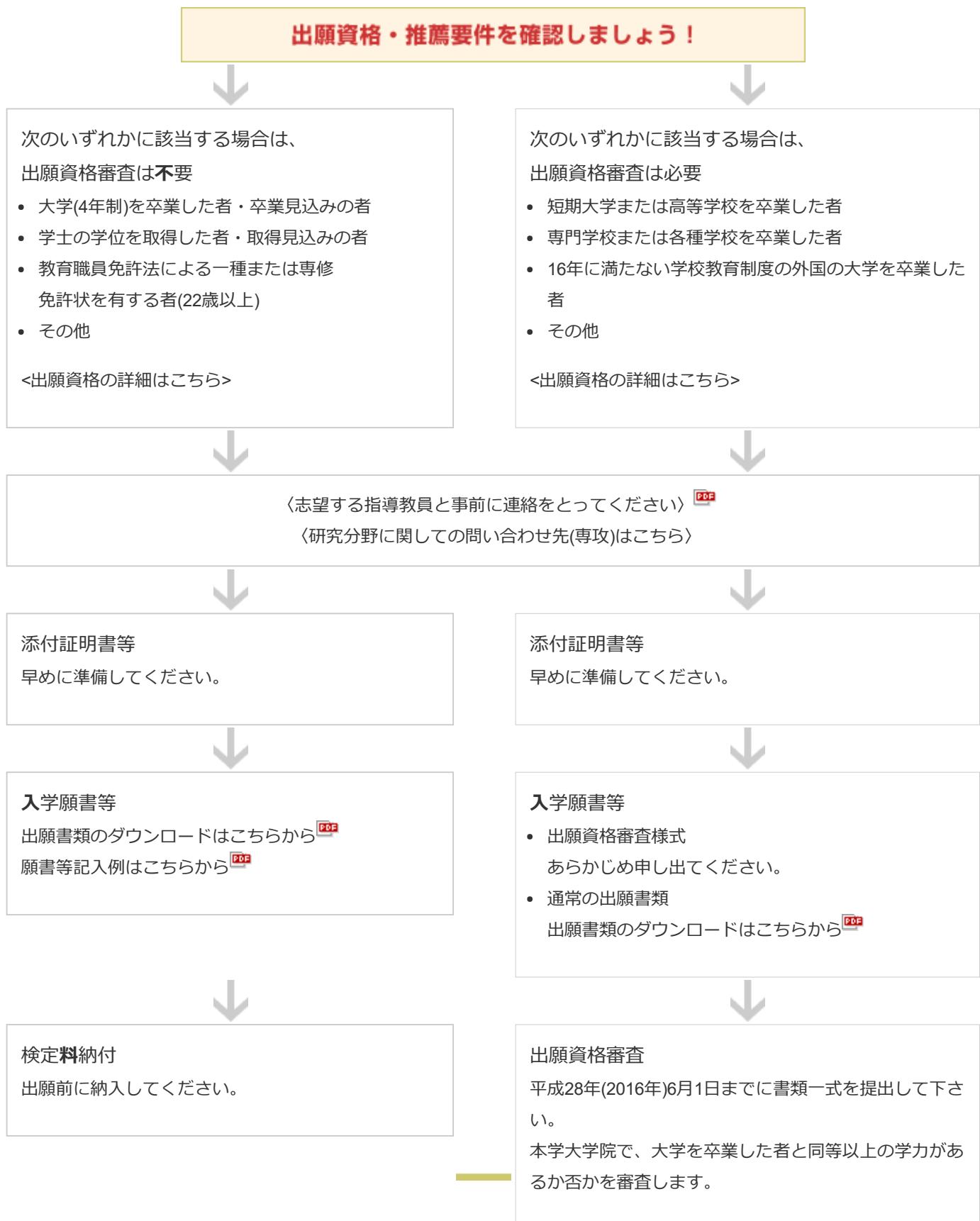


生命環境科学研究科

博士前期課程 推薦入学試験（7月期）
(環境科学専攻)

出願から入学までのフローチャート



**出願
資格審査に
合格した者**

出願期間

平成28年(2016年)6月9日～6月10日必着

提出書類に不備があった場合は受理しません。

受験票

平成28年(2016年)6月17日に発送します。

受験の際に特別な配慮を必要とする者

特別措置の申請

障害のある者で、受験の際に特別な配慮を必要とする者は平成28年(2016年)6月1日までに「所定の申請書 、診断書、障害者手帳の写し」を提出して下さい。

受験者心得

本学ホームページ にて平成28年(2016年)6月20日に掲載します。

試験日程

平成28年(2016年)7月5日

合格発表

平成28年(2016年)7月13日

入学手続書類

平成29年(2017年)2月17日に発送します。

入学手続

平成29年(2017年)3月上旬

1. 募集人員

博士前期課程

専攻	募集人員	備考
環境科学	10名	連携1名の募集を含む

(注)

1. 連携に関しては、こちらをご覧ください。
2. 入学の時期は、4月入学となります。

2. 出願資格及び推薦要件

〔出願資格〕

次のいずれかに該当する者

- ・ 大学（4年制）を卒業した者及び平成29年(2017年)3月に卒業見込みの者
- ・ 学士の学位を取得した者及び平成29年(2017年)3月までに取得見込みの者
- ・ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成29年(2017年)3月までに修了見込みの者
- ・ 文部科学大臣の指定した者
- ・ 本学大学院において行う出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者及び平成29年(2017年)3月までに22歳に達する者
- ・ その他

(詳細はこちらから：上記以外の出願資格及び出願資格審査の有無はここで確認してください)

〔推薦要件〕

出願資格を有する者で、次の(1)または(2)のいずれかに該当する者のうち、在籍大学の指導教員またはこれに準ずる者が出願者の学力・探究心等に責任をもって推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者

- (1) 出願時までに取得した単位のうち、A(優) もしくはそれ以上の評価を取得した科目の単位が総取得単位の70%以上を占める者
- (2) GPAあるいは席次が、在籍大学の学科・学類で、成績上位20%以内に入る者

3. 出願書類等

下記摘要欄及び願書等記入例 を参照し記入のうえ、提出してください。出願書類

出願書類は、原本を提出してください（複写可と記載がある場合は除く）。

【本学所定様式】

書類等		提出該当者	摘要
1	入学願書	全員	所要事項を記入し提出してください。
2	履歴書	全員 (外国人出願者を除く)	所要事項を記入し提出してください。
3	外国人出願者用履歴	外国人出願者全員	所要事項を記入し提出してください。

	書		
4	職歴調書	職歴のある者全員	所要事項を記入し提出してください。
5	受験票・写真票	全員	所要事項を記入し、写真（出願前3か月以内に撮影した無帽上半身正面のもので、大きさは縦4cm×横3cm、同一の写真を使用）をはって、切り取り線に沿って切り取って提出してください。 上記要件に合わない場合には、受理しません。
6	受付票	全員	所要事項を記入し、切り取り線に沿って切り取って提出してください。
7	推薦書	全員	在籍大学の指導教員またはそれに準ずる者が責任を持って作成し、厳封されたものを提出してください。
8	研究計画書	全員	入学後に研究しようとしている課題、内容及びその計画等について、記述して下さい。記述内容については、指導予定教員に確認してもらい、署名をもらって下さい。
9	研究歴証明書	外国人出願者の該当者	外国人出願者のうち、 <u>大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了した者</u> で、大学教育修了後、日本国内若しくは国外の大学又は大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として相当期間（おおむね1年以上とする。）研究に従事しており、22歳に達した者及びその見込みの者は、当該機関の長等の証明を受け、提出してください。 ただし、本学の大学院研究生となっている外国人留学生は、本学所定の在籍証明書（奨学金申請用）をもって研究歴証明書に代えることができます。本学設置の証明書自動発行機で交付を受け提出してください。
10	宛名シート①	全員	所要事項を記入し提出してください。 合格者に合格通知書等を送付する際に使用します。
11	出願書類等提出明細票	全員	所要事項を記入し提出してください。
12	宛名シート②	全員	出願書類を提出する封筒（角形2号）を各自で用意し、本学所定の宛名シート②に所要事項を記入のうえ、封筒にはり付け郵送（書留速達）または、持参してください。

【出願者が各自用意する証明書等】

書類等		提出該当者	摘要
1	卒業（見込）証明書（注1）	全員	本学大学院への出願資格を満たす大学の卒業（見込）証明書を提出してください（通常は学士の学位を取得した大学（学部・学群））。 (注) 修士又は博士の学位を取得している場合であっても、学士の学位を取得した大学の証明書が必要です。
2	学位取得証明書（注1）	① 外国の大学を卒業した者 ② 大学評価・学位授与機構で出願資格を得る者	① 外国の大学を卒業した者は学士相当の学位を取得したことを探明する書類（学位取得証明書等）を提出してください。 注) 修士又は博士の学位を取得している場合であっても、学士の学位を取得した大学の証明書が必要です。 ② 大学評価・学位授与機構で出願資格を得る者は、学位授与証明書（学位授与申請受理証明書）、成績証明書等学位取得に係る証明書すべてを提出してください。
3	成績証明書（注1）	全員	① 本学大学院への出願資格を満たす大学の成績証明書を提出してください。（現在在籍している大学（学部・学群）。修士又は博士の学位を取得している場合であっても、現在在籍している大学の証明書が必要です。） なお、編入学等により認定されている科目がある場合には、編入学等前の成績証明書も併せて提出してください。

			② 大学院修了者（修了見込みの者を含む。）は、大学院における成績証明書も提出してください。
4	TOEICの公式認定証、TOEFLの受験者用控えスコア票またはIELTSアカデミックモジュールの成績証明書（注2、3）	全員	口述試験時にTOEIC公式認定証（写真付き）、TOEFL受験者用控えスコア（写真付き）またはIELTSアカデミックモジュールの成績証明書（写真付き）を必ず提出してください。 Skypeを用いた遠隔面接を選択した者は、その他の出願書類とともに、出願期間中に必ず提出してください。 公式認定証（写真付き）、受験者用控えスコア票（写真付き）または成績証明書（写真付き）は、出願締切り日から遡って2年以内に受験したものと提出してください。公式認定証（写真付き）のコピー、受験者用控えスコア票（写真付き）または成績証明書（写真付き）のコピーの提出は認めません。なお、TOEIC Institutional Program(IP) Score Report及びTOEFL Institutional Test Score Recordは受け付けません。
5	受験承認書（様式任意）	該当者	① 現に大学・大学院に在学している者（平成29年（2017年）3月卒業・修了見込みの者を除く。）は、当該大学長（所属長）による受験承認書（様式任意A4判）を提出してください。 ② 現に官公庁・学校・会社等に在職している者（非常勤、アルバイトを除く。）は、当該所属長による受験承認書又は本人の申立書（様式任意A4判）を提出してください。〔退職して入学する予定の者は、本人がその旨明記した文書（押印必要）をもつて、受験承認書に代えることができます。ただし、この場合は、入学手続き時に「退職証明書」を提出してください。〕
6	国費留学生証明書（様式任意）	外国人出願者の該当者	他大学に在籍している国費外国人留学生は、当該大学の発行する国費留学生証明書を提出してください。
7	返信用封筒	全員	長形3号封筒を用意し、この封筒に志願者の郵便番号・住所・氏名を記入し、362円切手をはって提出してください。〔受験票送付用〕

(注1) 婚姻等により証明書と氏名が異なる場合は、戸籍抄本（写し可）を添付してください。

(注2) スコア票等において、疑義が懸念されるような場合は、発行元に確認します。

(注3) スコア票等は返却いたしません。

※出願書類により取得した個人情報及び試験成績の個人情報については、入学者選抜に関する業務に利用します。
また、入学手続き完了者のうち日本学生支援機構奨学金申請者に限っては選考の際の審査資料の一部に利用します。

4. 検定料

30,000円（国費外国人留学生を除く）

所定の金融機関等からの払込みとなります。

① 払込期間

平成28年(2016年)6月1日(水)から、出願期間に間に合うよう払い込みください。

② 払込場所

ア コンビニエンスストア（ローソン、セブン-イレブン、ファミリーマート、サークルK・サンクスに限ります。）

イ 郵便局、銀行、信用金庫、農協（JA）などの金融機関受付窓口

（ATM（現金自動預け払い機）から払込みすることはできません。必ず金融機関の受付窓口から払い込んでください。）

ウ 外国在住の者は、クレジットカード（VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS）により払込むことができます。詳細は、本学ホームページをご覧ください。

③ 払込方法

コンビニエンスストアを利用する場合は、PCまたは携帯電話で専用サイト上から申し込み、情報端末等（店舗により異なります。）を使用して払い込みます。

金融機関（郵便局、銀行、信用金庫、農協など）を利用する場合は、本学指定の払込用紙（5枚綴りの専用紙）を使用し、金融機関窓口から筑波大学の指定口座宛に払い込みます。

別途「払込用紙」を*郵送又は来校して入手してください。

*長形3号封筒を用意し、この封筒に返信用郵便番号・住所・氏名を記入し、82円切手をはったものと、「払込用紙希望」の旨のメモを同封し、下記に郵送してください。

〒 305-8577

茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1

筑波大学教育推進部教育推進課大学院入試

【コンビニエンスストアの場合】

ア PC又は携帯電話Web上の専用ホームページ、店内にある情報端末を利用して払い込みますので、払込用紙は使用しません。

イ 実際の操作の手順については、別紙の案内書「コンビニエンスストアでの検定料払込方法」を参照して払い込んでください。

コンビニエンスストアでの検定料払込方法（PDF）

ウ 払込手数料は、入学志願者本人の負担となります。

【郵便局の場合】

ア 本学所定の払込用紙（5枚綴りの専用紙）を利用し、各票の「払込人」欄（※印の欄）に、入学志願者（本人に限る）の住所・氏名（英字・漢字ともに必ずフリガナを付す）及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入してください。また、払込取扱票（振込通知書）には、出願する研究科名も記入してください。

イ 払込用紙に検定料30,000円を添え、窓口に納めてください。

ウ 「郵便振替払込金受領証」及び「郵便振替払込受付証明書」を受付窓口から受け取る際には、「受付局日附印」が押されていることを確認してください。

エ 払込手数料は、入学志願者本人の負担となります。

【郵便局以外の金融機関の場合】

ア 郵便局以外の金融機関から筑波大学の指定金融機関（三菱東京UFJ銀行または常陽銀行。払込用紙の裏面を参照）の口座宛に払込む場合は、本学所定の払込用紙（5枚綴りの専用紙）を利用し、各票の「払込人」欄（※印の欄）に、入学志願者（本人に限る）の住所、氏名（英字・漢字ともに必ずフリガナを付す）及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入してください。また、払込取扱票（振込通知書）には、出願する研究科名も記入してください。

イ 各票の「振込先」欄に、銀行名（三菱東京UFJ銀行または常陽銀行。払込用紙の裏面を参照）欄に応じて支店名、口座番号をそれぞれ記入してください。

ウ 払込用紙に検定料30,000円を添え、窓口に納めてください。

エ 「郵便振替払込金受領証」及び「郵便振替払込受付証明書」を受付窓口から受け取る際には、「受付局日附印」が押されていることを確認してください。

オ 払込手数料は、入学志願者本人の負担となります。

④ 「検定料収納証明書（収納印不要）」（コンビニ払込）又は「受付局印附印」が押された「郵便振替払込受付証明書」（金融機関払込）を入学願書の所定欄にはり付けてください。

「検定料収納証明書」又は「受付局印附印」が押された「郵便振替払込受付証明書」が所定欄にはり付けられていない場合は、出願書類を受理しません。

5. 出願方法

(1) 入学志願者は、出願書類を取りそろえ、出願書類等提出明細票で確認のうえ、下記(2)の出願期間中に下記(3)受付場所に持参するか、又は郵便局で書留・速達にして生命環境エリア支援室大学院教務あて郵送（必着）してください。

なお、提出（持参または郵送）にあたっては、本学所定の宛名シート②に所要事項を記入し、提出する封筒にはり付けてください。

(2) 出願書類の受付期間

平成28年(2016年)6月9日（木）・6月10日（金）9時～15時（昼休み12時15分～13時15分）

（持参、郵送とも期間内に必着のこと。期間終了後到着分は受理しません。）

(3) 受付場所

筑波大学 生命環境エリア支援室大学院教務（2B棟3階2B310）

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1

受付場所周辺地図URL : http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_central.html

(4) 出願書類を受理したときは、6月17日（金）に「受験票」を送付します。

なお、6月24日（金）までに受験票が到着しないときは、生命環境エリア支援室大学院教務に照会してください。

(5) 出願に当たっての注意事項

①提出書類が不足している場合、記載事項に不備がある場合には、出願書類を受理しないことがありますので、提出前によく確認してください。

②出願後の志望研究科又は専攻の変更は認めません。

③出願書類及び既納の検定料は、返還しません。

(注) 出願に当たり、カリキュラム、研究指導分野等について不明な点がある場合は、「研究分野一覧」の問い合わせ先まで連絡してください。

6. 選抜方法等

○選抜方法

提出書類及び学力検査の結果を総合的に判定し、入学候補者を決定します。

○学力検査日程・試験科目等

下記の日程により実施します。

<博士前期課程>

環境科学専攻

月日	—	7月5日（火）
科目	提出書類	口述試験
専攻	時間	10:00～17:00
環境科学	提出書類（100点） 提出された研究計画書・成績証明書・TOEICの公式認定証等（（注3）参照）を100点満点で評価する。	個別面接（100点） 環境科学に関連した内容、本人の学力および志望等について、提出された研究計画書、成績証明書等をもとに試問する。

(注)

- 出願者は事前に希望する指導教員と研究課題、内容等について必ず相談すること。
- 志望研究分野の教員の電話番号及び電子メールアドレスについては、環境科学専攻のWebページ (<http://www.envr.tsukuba.ac.jp>) を参照してください。
- TOEICの公式認定証等とは、TOEICの公式認定証（写真付き）、TOEFLの受験者用控えスコア票（写真付き）またはIELTSアカデミックモジュールの成績証明書(写真付き)のことで、口述試験時に試験会場まで持参してください。Skypeを用いた遠隔面接を選択した者は、その他の出願書類とともに、出願期間中に必ず提出してください。（コピーの提出は不可）。いずれも出願締切日から遡って2年以内に受験したものに限ります。
なお、専攻の指定する時に提出がなかった場合は、その理由によらず、出願書類不備として選考の対象外となります。
- 個別面接については、来学の上行う直接面接か、Skypeを用いた遠隔面接を選択することができる。Skype面接を希望する者は、研究計画書にその旨を明記すること。ただし、Skype面接を希望する者は、口述試験日の本学が指定する時間に、音声、画像とも良好な状況で通信可能な環境を確保できることを条件とする。なお、受験生側の通信環境の問題で、音声、画像の良好な状況が確保できない場合、口述試験については欠席扱いとなる場合がある。
- 受験に関しての問い合わせ先：環境科学専攻 入試担当
(電子メール／admission#@#envr.tsukuba.ac.jp) (※ '#@#' を「@」に置き換えてください。)

○学力検査等の試験場

筑波大学（茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1）

[詳細については、「9.受験についての注意事項等」の「受験者心得」をご覧ください。]

7. 合格発表・入学手続

合格発表

平成28年(2016年)7月13日（水）に、本人あて「書留郵便」で合否通知書等を発送します。

入学手続

- 合格者には、入学手続案内（入学に際して必要な提出書類が同封されています。）を平成29年（2017年）2月17日（金）に発送しますので、これに従って入学手続をとってください。
なお、その際有職者（非常勤、アルバイトを除く。）については、任命権者が発行する書類（研修命令書、休職証明書、就学承認書等のいずれか）を併せて提出してください。
- 入学時に必要な経費
 - 入学料
282,000円（入学手続の際納付した入学料は、返還いたしません。）
 - 授業料
第1期分（4月～9月分）267,900円
第2期分（10月～3月分）267,900円（年額535,800円）
(注1) 入学時及び在学中に、学生納付金の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。
(注2) 入学料については、国費外国人留学生は不要です。
- 外国籍の方は、入学手続き時までに「出入国管理及び難民認定法」(昭和26年政令第319号)に基づき、大学院入学に支障のない在留資格を得てください。
なお、本学に外国人留学生として入学を希望する者は必ず「留学」の在留資格を得てください。

8. 受験の際に特別な配慮を必要とする者

障害のある者で、受験の際に特別な配慮を必要とする者は、平成28年（2016年）6月1日（水）までに「所定の申請書、診断書、障害者手帳の写し」を教育推進部教育推進課（〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1）へ提出してください。

特別な配慮の例

- ・ 時間延長、別室受験、着席場所の指定など
- ・ 点字による受験など
- ・ 筆記のためのパソコン、視覚補助具、補聴器など特別な道具の持ち込み・使用など
- ・ 手話通訳などの特別な要員の必要性など

これらを希望する場合には、その状態を証明できる診断書等の提出が必要になります。

9. 受験についての注意事項等

受験についての注意事項が記された「受験者心得」を一読し、その指示に従って受験してください。

受験者心得は、本学ホームページにて平成28年(2016年)6月20日(月)に掲載します。

10. 問い合わせ先

学生募集に関し、不明な点等がある場合には、次まで照会してください。

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1丁目1番地の1
筑波大学生命環境エリア支援室大学院教務
電話 029(853)7808・4570
取扱日及び時間：月～金曜日の9時～17時
〔ただし、昼休み12時15分～13時15分及び休日（国民の祝日、振替休日）を除く。〕

出願資格詳細（推薦入学試験）

出願資格は下記のとおりです。

(1) 出願資格審査を要しない者※

- A. 学校教育法第83条に規定する大学を卒業した者
- B. 平成29年(2017年)3月に学校教育法第83条に規定する大学を卒業見込みの者
- C. 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- D. 短期大学又は高等専門学校の専攻科を平成29年(2017年)3月修了見込みの者で、独立行政法人大学評価・学位授与機構の修得単位に関する審査の規準を満たし、平成28年(2016年)10月に独立行政法人大学評価・学位授与機構に学士の学位（学校教育法第104条第4項第1号に規定する学位）の授与申請見込み（平成29年(2017年)3月学位取得見込み）の者
- E. 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- F. 平成29年(2017年)3月に外国において学校教育における16年の課程を修了見込みの者
- G. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- H. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を平成29年(2017年)3月修了見込みの者
- I. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- J. 平成29年(2017年)3月までに我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了見込みの者
- K. 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定により、文部科学大臣が別に指定する専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を文部科学大臣が定める日以後に修了した者

- L. 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定により、文部科学大臣が別に指定する専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）を平成29年(2017年)3月修了見込みの者
M. 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号：旧大学令による大学又は各省庁設置法・組織令、独立行政法人個別法による大学校を卒業した者等）

(2) 出願資格審査を要する者※

- N. 本学の大学院において行う個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの及び平成29年(2017年)3月までに22歳に達するもの（（注1）及び（注2）参照）
O. 平成29年(2017年)3月末日で大学に3年以上在学した者であって、本学の大学院が、本学の大学院の定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認めたもの（（注1）参照）
P. 平成29年(2017年)3月末日で外国において学校教育における15年の課程を修了し、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、又は我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者であって、本学の大学院が、本学の大学院の定める所定の単位を優秀な成績で修得したと認めたもの（（注1）参照）
Q. 学校教育法施行規則第155条第1項第7号の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学させる本学の大学院において、教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの（（注1）参照）

※ 出願資格審査とは、本学大学院が大学を卒業した者と同等以上の学力があるか否かを出願前に審査すること。出願資格NからQのいずれかで出願しようとする者が該当します。

次の（注1）及び（注2）をよく読み、（注1）の要領で申請してください。

（注1）出願資格N～Qで出願しようとする者については、出願資格認定審査を行いますので、あらかじめ生命環境エリア支援室へ申し出、次の指定様式・書類を入手し必要事項を記入の上、平成28年(2016年)6月1日(水)までに生命環境エリア支援室にて提出してください。

なお、出願書類は出願資格認定審査が終了するまでその受理を保留します。

① 出願資格N～Qで出願しようとする者

- (ア) 出願者調書・・・・・・指定様式
(イ) 通常の出願書類（但し、検定料は出願資格認定審査結果が出るまでは払込まないでください。）
(ウ) その他研究科が必要と認める書類

② 出願資格Nで出願しようとする者のうち、原則として、外国人出願者で、大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了した者で、次の要件に該当し、かつ、本学大学院において、アの大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

要件：大学教育修了後、国内若しくは国外の大学又は大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において研究生、研究員等として相当期間（おおむね1年以上とする。）研究に従事した者及び平成29年(2017年)3月までに従事することとなる見込みの者

通常の出願書類（但し、検定料は出願資格認定審査結果が出るまでは払込まないでください。）

（注2）出願資格Nに該当する者とは、短大・高専・専修学校・各種学校の卒業者、外国大学日本校、外国人学校その他の教育施設の修了者（見込みを含む。）で、個人の能力の個別審査により、本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者等です。

出願資格について、疑問がある場合は、あらかじめ生命環境エリア支援室大学院教務に照会してください。

